

2 0 2 5 年度
富士見市社会福祉協議会事業報告

「人と人をつなぐ 人と地域をつなぐ 身近な相談窓口」

富士見市社会福祉協議会

2025年度富士見市社会福祉協議会事業報告

■基本理念■

「誰もが人として尊重され、安心して暮らせる街・富士見市を目指して」

■事業推進の柱■

【社会福祉事業】

地域福祉事業

1. 法人運営事業
2. 共同募金配分事業
3. ボランティア事業
4. 介護支援ボランティア事業
5. 生活支援体制整備事業
6. ふじみ在宅福祉サービスセンター事業
7. 手話通訳者派遣事業
8. 手話講習会事業
9. あいサポート事業
10. 福祉資金貸付事業
11. 生活困窮者自立支援事業
12. 法人後見事業
13. 成年後見制度利用促進中核機関事業

介護保険事業

14. デイサービスセンター南畑通所介護事業
15. デイサービスセンターみずほ台通所介護事業
16. 居宅介護支援事業

【公益事業】

施設管理事業

17. 市民福祉活動センター管理運営事業

【収益事業】

清涼飲料水自動販売機設置事業

18. 清涼飲料水自動販売機設置事業

目 次

1. 社会福祉事業	3
地域福祉事業	3
(1) 法人運営事業	3
(2) 共同募金配分事業	11
(3) ボランティア事業	14
(4) 介護支援ボランティア事業	17
(5) 生活支援体制整備事業	18
(6) ふじみ在宅福祉サービスセンター	22
(7) 手話通訳者派遣事業	23
(8) 手話講習会事業	24
(9) あいサポート事業	25
(10) 福祉資金貸付事業	26
(11) 生活困窮者自立支援事業	26
(12) 法人後見事業	26
(13) 成年後見制度利用促進中核機関事業	27
介護保険事業	29
(14) デイサービスセンター南畑通所介護事業	29
(15) デイサービスセンターみずほ台通所介護事業	30
(16) 居宅介護支援事業	30
2. 公益事業	31
施設管理事業	31
(17) 市民福祉活動センター管理運営事業	31
3. 収益事業	33
清涼飲料水自動販売機設置事業	33
(18) 清涼飲料水自動販売機設置事業	33

1. 社会福祉事業

地域福祉事業

(1) 法人運営事業

事業報告		
(1) 経営基盤と事業推進力の強化		
① 三役会		
	開催日	内 容
第 1 回	4 月 21 日	2024 年度決算、2025 年度予算、役員等選出、デイサービスセンター南畑 他
第 2 回	5 月 19 日	次年度委託事業、役員等選出、ぱれっとあきまつり、デイサービスセンター南畑 他
第 3 回	6 月 30 日	市長報告、給与規定の一部改正、協和工業株式会社の寄付、デイサービスセンター南畑他
第 4 回	7 月 23 日	市長報告、協和工業株式会社の寄付、法人印鑑の変更 他
第 5 回	8 月 28 日	理事会議案、任意後見、ふじみ在宅福祉サービスセンターの補助金等の活用 他
第 6 回	9 月 22 日	予算編成方針、理事辞任、評議員補充選任 他
第 7 回	10 月 16 日	中間監査、理事会議案、次年度予算 他
第 8 回	11 月 17 日	処遇改善手当規程の一部改正、ぱれっとあきまつり、南畑お米寄付 他
第 9 回	12 月 19 日	共同募金実績報告、南畑お米寄付、任意後見 他
第 10 回	1 月 26 日	規程関係、予算内示、区内郵便局協定 他
第 11 回	2 月 25 日	デイサービスセンター南畑、生活困窮者自立支援事業、中央防災センター 他
第 12 回	3 月 25 日	評議員、デイサービスセンター南畑、生活支援体制整備事業、規則・規程一部改正 他
■ 任用委員会		
昨年度から引き続き任用委員会を必要に応じて開催しました。今年度開催 12 回		
② 理事会		
	開催日	内 容
第 1 回	6 月 9 日	① 2024 年度富士見市社会福祉協議会事業報告及び監査報告について ② 2024 年度富士見市社会福祉協議会決算報告及び監査報告について ③ 富士見市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について ④ 富士見市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について ⑤ 富士見市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集

		について ⑥ 富士見市社会福祉協議会理事及び監事選任候補者の選定について ⑦ 2025 年度富士見市社会福祉協議会補正予算について ⑧ 富士見市社会福祉協議会評議員会の招集について
第 2 回	6 月 25 日	① 富士見市社会福祉協議会会長、副会長及び常務理事の選定について
第 3 回	9 月 10 日	① 2025 年度富士見市社会福祉協議会補正予算について ② 富士見市社会福祉協議会評議員補充選任候補者の推薦について ③ 富士見市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集について ④ デイサービスセンター南畑通所介護事業の廃止について ⑤ 富士見市社会福祉協議会評議員会の招集について
第 4 回	11 月 5 日	① 2025 年度富士見市社会福祉協議会補正予算について ② 富士見市社会福祉協議会理事補充選任候補者の選定について ③ 富士見市社会福祉協議会評議員補充選任候補者の推薦について ④ 富士見市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集について ⑤ 富士見市社会福祉協議会評議員会の招集について ⑥ 富士見市社会福祉大会における表彰対象候補者について ⑦ 職務の執行状況について
第 5 回	3 月 6 日	① 2025 年度富士見市社会福祉協議会補正予算について ② 2026 年度富士見市社会福祉協議会事業計画について ③ 2026 年度富士見市社会福祉協議会予算について ④ 2026 年度役員等賠償責任保険の契約について ⑤ 社会福祉法人富士見市社会福祉協議会定款の変更について ⑥ 社会福祉法人富士見市社会福祉協議会経理規程の一部改正について ⑦ 富士見市社会福祉協議会評議員会の招集について ⑧ 職務の執行状況について

③評議員会

	開催日	内容
第 1 回	6 月 25 日	① 2024 年度富士見市社会福祉協議会事業報告及び監査報告について

		② 2024 年度富士見市社会福祉協議会決算報告及び監査報告について ③ 富士見市社会福祉協議会理事及び監事の選任について ④ 2025 年度富士見市社会福祉協議会補正予算について
第 2 回	9 月 24 日	① 2025 年度富士見市社会福祉協議会補正予算について ② デイサービスセンター南畑通所介護事業の廃止について
第 3 回	11 月 17 日	① 2025 年度富士見市社会福祉協議会補正予算について ② 2025 年度富士見市社会福祉協議会理事の補充選任について
第 4 回	3 月 16 日	① 2025 年度富士見市社会福祉協議会補正予算について ② 2026 年度富士見市社会福祉協議会事業計画について ③ 2026 年度富士見市社会福祉協議会予算について ④ 社会福祉法人富士見市社会福祉協議会定款の変更について

④決算監査・中間監査

	開催日	内 容
決算監査	5 月 28 日	① 2024 年度富士見市社会福祉協議会事業報告について ② 2024 年度富士見市社会福祉協議会決算について
中間監査	10 月 24 日	① 2025 年度中間決算について

⑤役員等研修会：社協事業を知るための内部研修を実施

	開催日	内容
第 1 回	9 月 24 日	① 役員等の役割、法人運営グループについて ② 相談・支援グループについて ③ 市民活動支援・介護支援グループについて ④ 財務諸表の見方について

⑥事業改善委員会

委員会は、必要時開催し、法人の各事業に焦点をあて、方向性並びに改善等について協議を重ねました。

委員会実施 2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日 延べ 5 回実施

⑦衛生委員会

衛生委員による委員会を定期開催し、職場の衛生管理に関する問題・課題検討、環境改善について話し合いました。(衛生委員：7 名で実施)

	開催日	内 容
第 1 回	6 月 11 日	・年間計画、各事業所の感染状況及び熱中症対策について

第 2 回	10 月 8 日	・各事業所の感染状況及び自転車青切符制度についての事前周知について
第 3 回	3 月 11 日	・各事業所の感染状況、自転車青切符制度及び 2025 年度衛生委員会振り返り

(2) 事務局体制の強化

人事管理、法規等を意識した事務局体制の構築に向け、基盤強化を行いました。また、事業改善委員会を通して、各事業等の検証を行い、課題を抽出し、法人全体として改善に向けて取り組みました。

(3) 自主財源の確保

① 会員会費

町会長連合会、地区社協等の各種団体、並びに市役所（出張所・保育所含む）及び各学校にご協力をいただき、例年の期間での実施となりました。加入金額合計は、前年度比で約 17 万円減額となりましたが、広報活動の成果により、賛助・法人会員が増加しています。また、町会一括での納入が増加しています。

会員の種類	2025 年度		2024 年度		比 較	
	件 数 (件)	金 額 (円)	件 数 (件)	金 額 (円)	件 数 (件)	金 額 (円)
普通会員	5,104	3,188,494	5,646	3,285,263	-542	-96,769
特別会員	1,561	1,948,745	1,641	2,055,597	-80	-106,852
賛助・法人会員	127	1,330,000	122	1,250,000	5	80,000
団体会員	3	15,000	3	15,000	0	0
その他	2,722	409,629	3,128	458,176	-406	-48,547
合 計	9,517	6,891,868	10,540	7,064,036	-1,023	-172,168

② 寄付

寄 付	件 数	金額、内容
一般寄付 (入れ歯寄付 9,784 円含む)	20	1,339,405 円 (うちシンカブル 3 件 2,000 円)
指定寄付 (民児協)	61	56,967 円
物品寄付	29	杵、ポップコーンメーカー、切手、日用品、書き損じハガキ 等
フードバンク	109	米、食品等
(旧ふれあいの箱) 募金箱	5	22,714 円

③ マスコットキャラクターを活用した自主財源確保の取り組み

現在全 136 種類のマスコットキャラクターうさみんのイラストを活用しています。また昨年度に引き続き、うさみんポロシャツ・うさみんエプロンの販売を行いました。(収入額: 18,800 円)

④ 社協だより・封筒広告料・バナー広告料

社協だより: 6 社掲載 (収入額: 210,000 円)

バナー広告：6 社掲載（収入額：204,000 円）

封筒広告：4 社掲載（収入額：80,000 円）

⑤その他の取り組み

市民のみなさまからの手作り品の寄付を受付にて販売しました。（収入額：39,540 円）

(4)社協の情報発信

①社協だよりの発行

- ・富士見市内全戸配布、または町会回覧
- ・公共施設への設置
- ・見やすく読みまちがえにくいユニバーサルフォントの採用

発行	頁	特集	お知らせ等
No. 258 8月号 (2025年8月1日発行)	8	社協の取り組み紹介(三役インタビュー等)	教育支援資金貸付制度の紹介、社協への寄付の紹介
No. 259 10月号 (2025年10月1日発行)	4	社協に関わる“数字”の紹介(2025年度会員会費集計報告等)	協和工業株式会社 寄贈の紹介、社協の福祉機器貸出の紹介
No. 260 2月号 (2026年2月1日発行)	4	募金活用例の紹介(サポートハウスみんなのてインタビュー等)	赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金の報告、お米の寄付の報告

※発行部数 8月号および2月号：約53,000部、10月号：約5,500部

②ホームページ・各種ソーシャルネットワークサービス（SNS）を活用した情報発信

ホームページの掲載のほか、X、InstagramなどのSNSへの掲載を行い、情報発信を行いました。SNSについては、各媒体の特性やフォロワー層に応じて掲載する内容を検討し、発信する上で使い分けを行いました。

ホームページについては、FAQページ「よくある質問」と広報誌2誌の掲載機能を追加し、掲載情報の精度向上を図りました。

(5)地域に向けた福祉教育・共生社会へ向けた事業

① 出前講座の実施

＜依頼内容＞依頼件数8件

NO	開催日	依頼者	内容	会場/参加者
1	4月14日	関沢地区社協 サロン部会	「地域で楽しく暮らす 秘訣」	関沢集会所 参加者：50名
2	6月5日	淑徳大学 地域創生学部 地域創生学科	「地域課題とその把握 について」	淑徳大学 参加者：13名
3	7月9日	富士見市高齢 者福祉課	「知っておこう！成年 後見制度」	ふじみ野交流センター 参加者：新日本婦人の会 すずめ班12名
4	9月19日	富士見市ふじ	「長寿期のリスクと支	ふじみ野交流センター

		み野交流センター	援」	参加者：20 名
5	12 月 16 日	淑徳大学 地域創生学部 地域創生学科	「富士見市大学近隣地区の地域ボランティアを実施される方々へのインタビュー調査のための事前学習の実施」	淑徳大学 参加者：19 名
6	1 月 8 日	富士見市民生 委員児童委員 協議会連合会	「社会福祉協議会の概要及び社協と民生委員の関わりについて」	ふじみ野交流センター 参加者：28 名
7	3 月 8 日	スターバック スららぽーと 富士見 2 階店	「手話講座入門」	スターバックスららぽーと富士見 2 階店 参加者：8 名
8	3 月 26 日	小規模多機能 ホームみずほ 苑	「権利擁護に関する制度のポイント」	関沢みずほ苑 参加者：10 名

②新 1 年生お祝い事業

下崎基金を財源に、2026 年 4 月に市内小学校及び特別支援学校に入学する全児童に対し、お道具箱を 923 個配布しました。

就学前健診において篤志家から子どもたちへの思いを職員が伝え、子どもたちからはお礼のメッセージカードが届きました。

(6) 地区社協活動の支援

①地域における各種事業への参加・協力

地区社協常任委員会等が開催される時には、市社協職員が出席し、必要な助言等を行いました。

②地区社協への会費還元

会費還元については、当該地区社協内で市社協会員に加入した会費の 40%を還元、また、地区社協以外の町会に対し、20%の会費還元を実施しました。

③地区社協会長会における事務局および運営支援

会議名	開催日	内 容	出席者
地区社協引継会	4 月 23 日	①年間事業計画等の確認	新旧 3 役
第 1 回会長会	6 月 11 日	①2024 年度事業報告・決算報告 ②年間計画について 他	地区社協会長
新任福祉委員研修	8 月 6 日	①社会福祉協議会とは	福祉委員 16 名
	8 月 28 日		福祉委員 28 名
第 2 回会長会	9 月 10 日	①委嘱状交付 ②福祉委員研修について ③ぱれっとあきまつりについて	地区社協会長
第 3 回会長会	12 月 17 日	①福祉委員研修について ②報告事項	地区社協会長

福祉委員研修	3月4日	①市と市民協働の震災対策	福祉委員 57名
第4回会長会	3月11日	①引継ぎ会について ②2026年度連絡会日程について ③各種委委員の選出について	地区社協会長

(7)ふれあい福祉センターの運営

福祉に関する総合相談として職員が相談にあたり、必要に応じて社協内の事業や専門相談機関へ繋ぎました。ケースの振り返りと情報共有を行いました。

相談件数 合計：26件

内 訳：高齢者（10件）、障がい（10件）、児童（0件）、その他（6件）

(8)福祉機器の貸し出し事業

車椅子は22台保有。長期貸出者に対しては貸出のみに留めず総合的な相談等を行いました。

返却期間を過ぎても返却がないものに対しては適宜状況確認をしました。

杵9本、ポップコーン機2台をご寄付いただきました。

ポップコーン機故障により上半期は貸し出し停止といたしました。

<貸出件数>（ ）は2024年度（単位：件）

車いす	テント	餅つき	綿菓子機	ポップコーン機	テーブル、いす	高齢体験セット	合計
187 (138)	0 (3)	33 (26)	17 (23)	11 (4)	12 (10)	1 (2)	261 (206)

(9)日常生活自立支援事業

認知症や知的障害、精神障害のある方等が安心して生活が送れるように、福祉サービスの利用の援助や日常的な金銭管理等の支援を行いました。

契約にあたっては、市民や福祉関係者に説明を丁寧に行い、適切な利用ができるよう取り組むとともに、判断力が低下した契約者には成年後見制度の利用を検討する等、中核機関と連携を図りました。

また、昨年度末に導入した相談支援システムの運用を本格的に開始し、職員間での相談内容の共有・連携の強化と合わせて効率化を図りました。

■契約前相談援助件数（初回相談、契約前に専門員が対応した件数）（単位：件）

	2025年度	2024年度		2025年度	2024年度		2025年度	2024年度
4月	41	9	8月	5	7	12月	5	14
5月	11	11	9月	5	18	1月	22	13
6月	6	9	10月	13	14	2月	12	6
7月	7	15	11月	26	15	3月	6	6
						合計	159	137

■契約後相談援助件数（定期支援（活動）以外に専門員が対応した件数（単位：件）

	2025 年度	2024 年度		2025 年度	2024 年度		2025 年度	2024 年度
4 月	55	68	8 月	175	133	12 月	147	83
5 月	89	74	9 月	148	84	1 月	102	137
6 月	147	90	10 月	121	84	2 月	97	90
7 月	207	141	11 月	81	72	3 月	102	81
合 計							1471	1137

■活動実績回数（対象別）

（単位：回）

	認知症高齢者等	知的障害者	精神障害者	その他	計
2025 年度	138	40	66	40	284
2024 年度	180	57	64	64	365

支援計画に定めた定期活動、臨時で対応した活動の回数です。

■契約実績（対象別）

（単位：人）

	2025 年度末	新 規	解 約	2024 年度末
認知症高齢者等	9(7)	16(12)	19(13)	12(8)
知的障害者	4(4)	5(5)	6(6)	5(5)
精神障害者	7(5)	11(8)	9(7)	5(4)
その他	3(3)	3(3)	3(3)	3(3)
合 計	23(19)	35(28)	37(29)	25(20)

（ ）内は、生活保護を受給している人数です。

解約の理由（成年後見制度への移行、死亡、本人希望）

契約内容及び料金の改定に伴う既存契約者との契約変更を含む。

■支援員会議（法人後見事業と共同）

	開催日	内 容
第 1 回	4 月 30 日 (10 名出席)	①事務局体制、現状報告 ②システムの使い方
第 2 回	12 月 15 日 (12 名出席)	①現状報告 ②アンケート報告（事前アンケートで疑問等を収集）

■支援員研修（2 回目は法人後見事業と共同）

	開催日	内 容
第 1 回	4 月 10 日、 7 月 15 日 (2 名出席)	生活支援員新任研修 ・DVD 視聴 ・生活支援員の役割について
第 2 回	12 月 15 日 (12 名出席)	動画研修 「地域での依存問題の理解とかかわり」

(10)事業継続計画（BCP）の策定

コロナ禍における事業継続計画（BCP）について適宜見直しを実施しました。

(11)埼玉県社会福祉協議会の生活福祉資金貸付相談事務

埼玉県社会福祉協議会が実施主体となる生活福祉資金の貸付相談、申請対応を行いました。借入後のフォローアップ支援も実施しました。

■貸付実績

	2025 年度	2024 年度
資金の種類・ 貸付金額	教育支援資金・福祉資金福祉費・緊急小口資金	
	3 件 (300,000 円)	8 件 (643,000 円)
	総合支援資金	
	0 件	0 件
	要保護世帯向け不動産担保型生活資金	
	1 件 (4,375,000 円)	0 件
合 計	4 件 (4,675,000 円)	8 件 (643,000 円)

■特例貸付借受人へのフォローアップ支援実績

償還が滞っている方を対象に架電やアウトリーチにより、償還猶予・免除申請の面談を実施しました。

・相談受付件数 389 件（うち電話対応 311 件、来所対応 73 件、メール対応 5 件）

(12) 無料職業紹介事業

今年度は求職者から 1 件の応募がありましたが、就労に結びついた実績はありませんでした。

〈2025 年度求人応募状況〉

・求人応募会社数（16 社） ・求人応募件数（18 件）

(13) フードバンク事業

相談業務を行う中で、生活に困窮している方に対し、収入までの繋ぎとして食材の提供を行いました。

■フードバンク配布件数

	2025 年度	2024 年度
合 計	348 件 (486 人)	428 件 (701 人)

(14) 「ソーシャルワーク実習」実習指導

社会福祉士養成課程における、ソーシャルワーク実習（相談援助実習）の受入機関として実習生を受け入れ、相談援助にかかる知識と技術を指導しました。

埼玉県立大学：1 名（7 月 4 日～8 月 22 日のうち計 8 日間）

(2) 共同募金配分事業

事業報告
(1) 共同募金活動の実施
・埼玉県共同募金会富士見市支会として、赤い羽根一般募金と歳末たすけあい募金の 2 つの募金運動を以下の方法により推進しました。
①種別ごとの取組状況

■街頭募金

10月1日、2日に関係団体協力のもとふじみ野駅、鶴瀬駅、みずほ台駅周辺で実施しました。

■学校募金

市内19か所の小中高等学校、特別支援学校に取組依頼をしました。

■戸別募金

町会にご協力をいただき、市内全世帯を目標に封筒・チラシ等資材を配布、募金協力を呼びかけました。

■職域募金

- ・クオカードにより、関係団体等に協力を呼び掛けました。
- ・ガチャポン型募金箱を設置（ぱれっと内に常設）し、募金協力を呼びかけました。

■法人募金

赤い羽根自動販売機の設置を推進しました。

■個人募金

ペイペイの二次元コードをぱれっと内に設置し、募金協力を呼びかけました。

②募金実績

＜赤い羽根募金実績＞

（単位：円）

募金の種類	2025年度	2024年度	比較増減
戸別募金	4,061,737	4,327,713	-265,976
街頭募金	179,997	162,662	17,335
職域募金	121,200	150,420	-29,220
法人募金	291,335	301,080	-9,745
個人募金	26,395	24,141	2,254
学校募金	121,227	206,466	-85,239
合 計	4,801,891	5,172,482	-370,591

※実績額は寄付者より埼玉県共同募金会に直接送金されたものも含む。

＜歳末たすけあい募金実績＞

（単位：円）

募金の種類	2025年度	2024年度	比較増減
戸別募金	3,008,032	3,223,474	-215,442
学校募金	0	0	0
職域募金	0	0	0
法人募金	0	2,000	-2,000
個人募金	300	8,810	-8,510
合 計	3,008,332	3,234,284	-225,952

※実績額は寄付者より埼玉県共同募金会に直接送金されたものも含む。

（２）赤い羽根募金配分金事業

①地区社協活動の支援

地区社協への交付金の交付

既存の地区社協に対して、一般募金配分事業として前年度の共同募金収入から各地区社

協の実績に応じた額を交付しました。

②福祉事業推進費

広報発行費用やフードバンク事業のための保存食の購入をしました。

(3) 歳末たすけあい配分事業

①歳末たすけあい募金配分委員会

	開催日	内 容
第 1 回	7 月 29 日	①委嘱状交付 ②2024 年度配分実績報告について ③2025 年度配分内容について
第 2 回	9 月 25 日	2025 年度配分途中経過報告について
第 3 回	3 月 5 日	①2025 年度配分実績中間報告について ②2026 年度配分について

②配分内容

■生活困窮世帯への支援

対象者は低所得世帯の内、令和 8 年ひとり親家庭等医療費受給者証をお持ちの方に申請方式にて 330 世帯にうさみん商品券（1,985,850 円分）をお届けしました。

また、自立支援相談者に対し、申請方式にて 37 世帯にうさみん商品券（149,850 円分）をお届けしました。

■歳末ふれあいの集いへの支援

バレンタインコンサート実行委員会への助成（2/15 開催）

■福祉の日事業の実施

10 月 1 日を「福祉の日」とし、福祉活動への参加や意識付けの機会として未就学児を対象に、マスコットキャラクターうさみんと自分の絵「わたしとうさみん」、小学生以上を対象に、「福祉～㊦だんの㊧らしの㊨あわせ」をテーマにポスターの募集をし参加者の全員に記念品のお渡しをしました。

応募作品は 2 月 1 日～3 月 31 日の間、市民福祉活動センター「ぱれっと」内に掲示しました。それぞれの部門で「会長賞」1 名「副会長賞」2 名を選出し、受賞者 6 名を「福祉大会」にて表彰、作品をうさみんクラブ通信 2 月号へ掲載しました。

応募作品 「わたしとうさみん」 316 点

「福祉～㊦だんの㊧らしの㊨あわせ」 15 点

■第 44 回富士見市社会福祉大会の開催

今年度は大会前に市内小学校の児童による式前合唱を実施しました。また、福祉の日事業の表彰を行いました。

日時：2 月 21 日

会場：鶴瀬コミュニティーセンター ホール

表彰内容：会長表彰 38 名

(10 年・20 年・30 年・地区社協役員功労者・当会役員功労者)

感謝状贈呈 8 名 (篤志寄付、永年会費)

福祉の日事業表彰 5 名

(3) ボランティア事業

事業報告

①情報発信

■うさみんクラブ通信の発行

ボランティアセンターからのお知らせや市内園児、小学生の作品掲載、ボランティアグループの活動等を紹介する情報紙を作成しました。

発行日：7・12・2 月 (計 3 回)

配布方法：市内公民館等公共施設などに設置する他、市内保育所・幼稚園・小中学校へお届けし配布を依頼、ボランティアグループ、個人ボランティアに郵送しました。

設置箇所：公共施設 23 箇所

発行部数：7 月号 11,000 部、12 月号 1,500 部 2 月号 1,500 部

②ボランティアの育成、支援

■ボランティア相談・ニーズコーディネートの状況

(単位：件)

	2025 年度	2024 年度	主 な 相 談 内 容
「ボランティアセンター」への 各種問合せ及び連絡調整件数 ※関連する業務 生活支援コーディネーター業 務や介護支援ボランティアポ イント事業等	631	743	活動希望、活動依頼、活動上の相談、 情報提供、ボランティア保険、助成 金、表彰、活動証明書、講座に関する こと、周知、取材、寄付、打合せ、会 議 等

■ボランティア及びボランティアグループの登録状況

		2025 年度	2024 年度
ボランティア センター登録	団体 (活動人数)	102 団体 (1,685 名)	102 団体 (1,647 名)
	個人	167 名	168 名

■ボランティア講座等の開催

・『男性料理ボランティア養成講座』

ボランティアグループ「ぱれっと料理の会」協力の元、外出機会の提供、調理技術の習得、ボランティアグループとの会食を通じてボランティア活動に興味を持っていただくきっかけづくりを目的として開催しました。

開催日	時間	開催場所	参加人数
2 月 18 日	10:00~14:00	ぱれっと	5 名

・『爆笑介護予防講座』

体操やレクリエーションを通して介護予防について楽しく学び、地域活動の継続、新た

な交流や活動を始めるきっかけづくりを目的として開催しました。

開催日	時間	開催場所	参加人数
3月5日	10:00~11:30	水谷東公民館	50名
3月5日	14:00~15:30	市民総合体育館	22名

■地域福祉活動助成金の交付

地域福祉向上のため事業を展開しているボランティアグループに対して、事業が活性化し、継続していくよう助成金の交付を行いました。

総交付団体 35 団体 総交付額 1,244,068 円

＜助成実績＞ ボランティア活動助成 13 団体

(単位：円)

NO	団体名	2025 年度	2024 年度
1	まいまい	30,000	30,000
2	富士見手話サークル	30,000	30,000
3	ぱれっと料理の会	30,000	30,000
4	傾聴ボランティアやまぶき	30,000	30,000
5	音訳グループ「かたりべ」	30,000	30,000
6	点訳グループ「きつつき」	20,000	20,000
7	あひる	30,000	30,000
8	キャロットくらぶ	30,000	30,000
9	藤の実会	30,000	30,000
10	対話カフェ つむぎ	-	30,000
11	コミュニティ・スポーツ広場ふじみ	30,000	30,000
12	訪問演劇 GIFT	30,000	30,000
13	うるふ	30,000	30,000
14	おもちゃクリニックふじみ	10,000	-
	合 計	360,000	380,000

＜助成実績＞ 居場所づくり活動助成【対象限定】 16 団体

(単位：円)

NO	団体名	2025 年度	2024 年度
1	みずほ健康づくり土曜サロン	33,440	33,440
2	渡戸3丁目ふれあいサロン	36,088	34,548
3	羽沢1丁目ふれあいサロン	26,160	26,160
4	水谷第3ふれあいサロン	26,160	26,160
5	水谷東2丁目ふれあいサロン「縁側」	40,780	38,820
6	水谷東3丁目「にこにこ」サロン	37,320	37,320
7	水谷東1丁目「サロン青空」	21,160	21,160
8	ゆるゆるサロン	-	21,720
9	水谷東リハビリ健康づくりの集い	48,480	48,480
10	南畑健康クラブ	36,280	37,400
11	西みずほ台3丁目町内サロン	21,720	22,000
12	ふじみ野ふれあいサロン	29,240	29,240
13	たんぽぽの集い	25,080	25,080

14	子どもサロン「みつば」	20,880	22,056
15	バンビーズ	20,040	20,040
16	サロンおきがるに	15,000	13,000
17	二水会「おしゃべりサロン」	21,160	-
	合 計	458,988	456,624

＜助成実績＞ 居場所づくり活動助成【多世代型】6 団体 (単位：円)

NO	団体名	2025 年度	2024 年度
1	子育てサロンミッキークラブ	52,320	62,880
2	鶴瀬西・関沢子ども食堂まんぷく	103,760	113,840
3	みずほ健康づくり水曜会	87,800	94,268
4	とめはねっ！フレンズ	26,720	26,720
5	うさみんフィールド	57,440	76,880
6	ひだまり食堂	97,040	-
	合 計	425,080	374,588

③ネットワークの構築

企業や関係機関、団体等との連携によるイベントや事業を実施しました。

■大人のベルマーク運動の実施

提供の呼びかけを実施しました。

■淑徳大学の地域調査法実習の受入れ

2026 年度に実施する予定の地域創生学部の実習型授業の受入れのため、地区社協、ボランティアグループのマッチングを行いました。また、地域課題に関する事前学習のため、学生に対し講座を行いました。

■ヤングケアラーサポートクラスへの参加

教育委員会主催の事業に参加し連携を深めました。

④活動の場の創出

■心つながるボランティアプロジェクトの実施

学生を中心に若い世代が様々な福祉観に触れ、思いやりの心を育てる機会の提供として実施しました。延べ参加者数 81 名

内容	協力施設及び団体	延参加者数
「公共施設事業の補助」	南畑公民館、鶴瀬公民館	11 名
「高齢者施設での話し相手レクリエーション補助」	ニチイケアセンター鶴瀬、多機能ホームえぶりわん鶴瀬 Nisi、こぶしの里、特別養護老人ホームふじみ苑、関沢みずほ苑	10 名
「保育所での読み聞かせ・レクリエーション補助」	市立保育所、泉の森ふじみ、ナーサリースクール☆sukusuku	41 名
「児童館での読み聞かせ・レクリエーション補助」	諏訪児童館	10 名
「見えない方のための音訳ボランティア」	音訳ボランティアかたりべ	3 名
「見えない方のための点訳ボランティア」	点訳グループきつつき	1 名

「施設に送る手芸品ボランティア」	シルバーボランティア藤の実会	4 名
「イベント補助」	学生ボランティア「うるふ」	1 名

■使用済み切手・ベルマークの回収と整理

使用済み切手とベルマークを適宜受け入れました。

ボランティアグループによって整理された使用済み切手を日本郵趣協会「手紙を書こう！プロジェクト」事業に寄付しました。

寄せられたベルマークを市内中学校「ベルマーク仕分けボランティア募集」を呼びかけ応募のあった中学 1 年生 2 名と共に仕分けを行ないました。

⑤福祉教育

- ・市内小中特別支援学校の社会福祉推進校の指定・助成金の交付

市内小中特別支援学校 18 校を社会福祉推進校として指定しました。児童生徒の福祉学習を推進するため、助成金を市内 18 の希望する小中特別支援学校に交付しました。（1 校につき 25,000 円）

- ・社会福祉推進校への学習支援

対面での福祉教育に注力しました。児童、生徒発信の発表に招いていただいたり、深い振り返りの制作物が多数届きました。

- ・社会福祉推進校連絡会の開催

対象： 市内小中特別支援学校 18 校 福祉教育担当教員

<福祉学習に関する相談支援>

(単位：件)

	2025 年度	2024 年度	主な実施内容
社会福祉推進校の総合学習に関する相談	51	66	・福祉学習のゲストティーチャーの調整 ・福祉学習の機材、DVD 貸出の調整 ・総合学習の内容相談

(4) 介護支援ボランティア事業

事業報告		
65 歳以上の方を対象に、自身の介護予防や社会参加、生きがいを目的に、ボランティア活動への活動支援を行い生き生きとした地域社会をつくれます。		
①説明会や出前説明会の実施		
内容：介護支援ボランティアポイント事業について		
ボランティアの心構え、登録、ボランティア活動保険の加入		
<登録者状況> (単位：人)		
	2025 年度	2024 年度
60 代	25	64
70 代	80	212
80 代	34	68
90 代	1	2

合 計	140	346
-----	-----	-----

■定例説明会 12 回 (単位：人)

開催日	開催場所	参加人数	登録人数
4 月 8 日	ぱれっと	2	2
5 月 7 日	ぱれっと	1	1
6 月 10 日	ぱれっと	3	3
7 月 9 日	ぱれっと	1	1
8 月 20 日	ぱれっと	3	3
9 月 10 日	ぱれっと	2	2
10 月 7 日	ぱれっと	1	1
11 月 5 日	ぱれっと	1	1
12 月 1 日	ぱれっと	0	0
1 月 14 日	ぱれっと	3	3
2 月 9 日	ぱれっと	4	4
3 月 10 日	ぱれっと	0	0
合 計		21	21

②受け入れ施設とボランティアニーズとのマッチング

■活動場所（登録施設）の登録推進

■ニーズ調整とマッチング（オリエンテーションの実施）

回 数：43 回

<ボランティア月別ポイント数> (単位：ポイント)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
2025 年度	259	291	201	285	187	247	306	194	251	175	203	251	2,850
2024 年度	873	995	886	924	639	978	1,056	965	861	816	826	761	10,580

※1 ポイント＝1 時間

※大幅な減少の理由として、2022～2024 年度の間コロナ禍により、従来の活動に制限を受けたため対象範囲の拡充を行ったためです。2025 年度より本来の形に戻しています。

③ボランティアの活動支援、相談・サポート

ボランティア、受け入れ施設双方の状況把握を随時行ない、個別相談を受けることで個々の活動の幅が広がる傾向が顕著でした。

④転換交付

転換交付実績（2024 年度活動分）：259 名 885,500 円

(5) 生活支援体制整備事業

事業報告
①ネットワークの構築 ■地域との関係づくり 年間 210 件の会議等に参加（1 層相当 135 件 2 層相当 75 件） ・高齢者あんしん相談センター主催の地域ケア（圏域・個別）会議・その他行政関係・市

主催の介護予防支援地域ケア会議・まちづくり協議会関係・町会、自治会関係・社会福祉協議会関係・地域活動関係（サロン、ボランティア等）・民生委員児童委員協議会関係・その他（企業やNPO、自主グループ等）

※1 層…市域 2 層…日常生活圏域（包括圏域の 5 圏域）

- ・健康ライフ講座(地域の健康増進・憩いの場)→店舗の独自企画

ウエルシア薬局水谷店「ウエルカフェ」にて薬剤師等による講義及び相談会イベント

開催日	時間	開催場所	内容	参加人数
6 月 23 日	10 時半～11 時半	水谷店	「お薬」講座	3 名
7 月 28 日	10 時半～11 時半	水谷店	フレイル予防講座	2 名

- ・健康ライフサロン(地域の健康増進・憩いの場)

ウエルシア薬局「ウエルカフェ」にて薬剤師等による講義及び相談会イベント

開催日	時間	開催場所	内容	参加人数
9 月 18 日	10 時半～11 時半	水谷店	薬剤師による腸活講座	10 名
1 月 19 日	10 時半～11 時半	水谷店	薬剤師による骨粗鬆症対策講座	10 名
3 月 16 日	10 時半～11 時半	水谷店	薬剤師による感染症対策講座	10 名

■事業主体間の連携の体制づくり

- ・市及び生活支援体制整備推進会議との連携

生活支援体制整備事業推進会議は 12 月 5 日に開催。

②地域ニーズの把握

地域のニーズに合った活動を行う必要があるため、市から提供される情報等とあわせ、町会や様々な団体へ積極的に向き、アンケートや出前講座も実施することで、地域のニーズの把握を行いました。（①ネットワークの構築と連動）

■生活支援コーディネーターによる出前講座

実施回数：2 回 参加人数：107 名

社協事業や地域づくりの啓発を目的とした出前講座を実施しました。

開催日	依頼	対象
4 月 14 日	関沢いきいきサロン	地域の高齢者 50 名
9 月 19 日	ふじみ野じゅく	地域の高齢者 57 名

③資源開発

新たな取り組みを検討している地域の団体等に対し、実現に向けた支援をおこないました。

- ・水谷東安心まちづくり協議会の「地域支え愛隊」への伴走支援
→移動支援の取り組みを市内外に向けて周知(おとなりフェス)等
- ・サロン「おきがるに」への伴走支援
→活動者のマッチング等
- ・居場所づくり等を目的とする移動販売車「うえたん号」への伴走支援
→新たな停留所選定に向けた「南畑地域会議」の開催等

■サービスの担い手の養成

- ・生活支援体制整備事業や地域活動の啓発として、生活支援コーディネーターの広報誌「す

りいるレター」の作成、定期発行に取り組みました。（ボランティア事業と連携）

発 行	頁	内 容
Vol.11 7月号 (2025年7月発行)	2	・イベントの報告（おとなりフェスの開催） ・他市取材の報告（川越市の「うえたん号」見学）
Vol.12 11月号 (2025年11月発行)	2	・取材報告（うさみんフィールド取材） ・取材報告（フレイルチェック測定会取材）
Vol.13 2月号 (2026年2月発行)	2	・イベントの報告（「輪っか食堂」） ・他市地区社協の視察団受け入れ（所沢市松井地区社協） ・取材報告（水谷東移動支援の動画撮影を取材） ・取材報告（ウエルシア薬局の健康ライフサロンを取材）

- ・包括と連携して、地域活動の担い手を増やすための講座を開催。生活支援に役立つ講座の開催とあわせ関係団体と共に活動を紹介する。

開催日	会議名	内容	参加者数
11月11日	包括社会福祉士部会	担い手確保に向けた講座開催のための打ち合わせ	14名
12月15日			9名
1月21日			12名

- ・「地域活動応援講座 お掃除の勉強会×地域活動のすすめ」 28名参加

日 時：3月4日

場 所：南畑公民館

内 容：楽しくラクに楽ラク掃除/窓ガラスを簡単ピカピカに

講 師：ゾルキンホーキー 齊藤由美子氏

ふじみ在宅福祉サービスセンター 職員

ミニハート 鈴木由紀子氏

気感謝 田代正史氏

- ・「地域つながる おとなりフェス」 41名参加

日 時：3月14日

場 所：市民福祉活動センター ばれっと

テーマ：一緒に考えましょう健康のこと移動のこと

内 容：①腸活講座

②地域のおたから報告

③電動モビリティ講座

講 師：①ウエルシア薬局 青木千代子氏

②水谷東地域支え愛隊 隊長 川上伸夫氏

③株式会社セリオ 芳元浩之氏、吉満英毅氏

④ニーズとサービス提供の取り組みとマッチング

- ・第1圏域における取組み「ウエルシア薬局による移動販売車を活用したうえたん号」の実施

⑤第2層協議体の運営及び自立に向けた支援

- ・医療・介護・地域支援情報システム

地域資源情報提供システムに掲載している情報の保守管理を行いました。

- ・第2層協議体設置に向けた取り組み

市との全圏域に関する総合的な打ち合せ計7回実施

【第1圏域】

- ・協定に基づきウエルシア薬局による移動販売車を活用した居場所づくりの取り組みを継続しました。

曜日	月	火	水	木	金	合計
利用数	860名	1,640名	2,548名	526名	1,595名	7,169名

- ・包括、行政と打ち合せの場を設け、情報や課題の共有、方針の検討を行いました。
- ・高齢者の居場所づくり等を目的とした南畑地域会議の開催

開催日	会議名	内容	参加者数
11月26日	南畑地域会議	移動販売の課題等の確認	11名
3月24日	南畑地域会議	停留所について	7名

【第2圏域】

- ・包括、行政と打ち合せの場を設け、情報や課題の共有、方針の検討を行いました。
- ・包括による、高齢者の孤食と居場所づくりという課題解決に向けた取り組み「輪っか食堂」の開催支援を継続しました。

開催日	企画名	内容	参加者数
4月11日	第1回打ち合せ	社協・包括で開催に向けた打ち合せ	4名
7月23日	第2回打ち合せ	社協・包括・ぱれっと料理の会で打ち合せ	5名
10月11日	輪っか食堂	ぱれっと料理の会と連携し会食会の実施	20名

- ・生活支援・移動支援の取り組みに向け、関沢地区まちづくり協議会打ち合せを行う。

開催日	企画名	内容	参加者数
8月11日	まち協・行政・社協打ち合せ	地域での生活支援サービスの創出に向けた打ち合せ	7名

【第3圏域】

- ・包括、行政と打ち合せの場を設け、情報や課題の共有、方針の検討を行いました。
- ・高齢者向けのサロン運営団体「サロンおきがるに」の側面的支援を継続しました。
- ・サロンの詳細

開催日	サロン名	内容	参加者数
毎月第2木曜日	サロンおきがるに	高齢者向けの居場所づくり(開催場所が複数)	毎月20名位

【第4圏域】

- ・包括、行政と打ち合せの場を設け、情報や課題の共有、方針の検討を行いました。

【第5圏域】

- ・ 包括、行政と打合せの場を設け、情報や課題の共有、方針の検討を行いました。

(6) ふじみ在宅福祉サービスセンター

事業報告

■会員登録及び利用状況

利用会員：78 名（うち新規利用者 26 名）

協力会員：29 名

■利用実績

	総合計（月平均）	前年比（％）
延べ利用者数	449 名（37 名）	122.3
延べ利用回数	932 回（77 回）	125.9
利用時間	1090.5 時間（90.8 時間）	118.8

■利用中のサービス内容

内 容	時間
屋内の日常的な家事（掃除や洗濯など）	853.5
買い物	19.0
話し相手	15.5
外出つきそい	31.5
屋外作業（庭掃除・草むしりなど）	110.5
調理	60.5

■相談対応

新規の相談等に対しては可能なかぎり即日対応をしました。

利用会員宅への訪問時、困りごと等の聞き取りをし、サービスにつなげました。

(7) 手話通訳者派遣事業

事業計画			
①手話通訳者の派遣調整および相談支援			
2025 年度登録手話通訳者 5 名			
2025 年度専任手話通訳者 3 名			
<派遣実績>			
	2025 年度	2024 年度	増減
依頼件数	569 件	364 件	214 件
派遣件数 (取下げまたは対応不可)	552 件 (17 件)	345 件 (19 件)	207 件
延べ派遣人数	738 人	419 人	319 人
<通訳者別延べ派遣人数> (単位：人)			
	2025 年度	2024 年度	増減
専任通訳者(3 人)	512	223	289
登録通訳者(5 人)	202	167	35
県依頼通訳者	20	27	-7
県外依頼通訳者	4	2	2
合 計	738	419	319
②登録手話通訳者研修会の実施			
年 5 回実施しました。			
■手話通訳者派遣事業運営委員会の開催			
	開催日	内 容	
第 4 回	5 月 22 日	・ 派遣事務所の体制について ・ 2024 年度実績、1 月～4 月の実績報告 ・ 手話講習会、社協主催研修の報告 ・ 頸肩腕健診結果の報告 ・ 手話通訳者派遣事業実施規程・手話通訳者派遣事業運営委員会規程の改訂について ・ 登録手話通訳者認定試験について	
第 5 回	10 月 27 日	・ 5 月～9 月の実績報告 ・ 手話講習会の報告 ・ 社協主催研修会の報告 ・ 埼玉りそな銀行手話講座の報告	
第 6 回	2 月 2 日	・ 10 月～12 月の実績報告	

		・派遣区分追加について ・社協主催研修・手話講習会事業、2026 年度手話講習会予定 ・2026 年度登録手話通訳者の継続について
--	--	---

(8) 手話講習会事業

事業報告		
①手話講習会開催事業 ・はじめての手話体験講座 目的：聴覚障害者について学び、手話や手話以外のコミュニケーション手段があることを知るための講座 ・手話奉仕員養成講習会(入門・基礎) 目的：手話で日常会話のコミュニケーションができるようになるための講座 ・手話通訳者養成講習会準備コース 目的：手話通訳者養成講習会の受講を目指すための講座 ・手話通訳者養成講習会（Ⅰ） 目的：手話通訳者を目指すための講座		
＜はじめての手話体験講座＞		
特記	実施期間	受講者数
一般対象 (国際手話)	6 月 19 日～7 月 1 日 (3 日間・3 講座)	10 名
子ども対象	8 月 1 日～8 月 8 日 (3 日間・5 講座)	6 名
一般対象	1 月 26 日～3 月 9 日 (5 日間・5 講座)	11 名
＜手話奉仕員養成講習会＞		
特記	実施期間	受講者数
入門・基礎	5 月～2026 年 3 月（全 46 回）	8 名
＜手話通訳者養成講習会＞		
特記	実施期間	受講者数
準備コース	4 月 30 日～5 月 30 日（全 10 回）	4 名
Ⅰ	6 月～2026 年 3 月（全 36 回）	2 名
②要約筆記講習会事業 目的：要約筆記を知ってもらうための講座		
特記	実施期間	受講者数
体験	1 月 14 日～3 月 18 日（全 10 回）	4 名

事業報告										
●あいさポーター研修										
隔月１回定例研修を実施。また、学校の福祉教育の取り組みとして、市内の小中学校で研修を実施。今年度は新たに１１の企業・団体の認定団体・企業が誕生しました。										
①市民対象のあいさポーター研修の実施 ＊累計は２０１４年度から（事業開始時）										
	富士見市内		市外		合計					
	人数 （人）	回数 （回）	人数 （人）	回数 （回）	人数 （人）	回数 （回）				
前年度までの実績	11,473	366	920	15	12,393	381				
２０２５年度	584	24	24	0	608	24				
（うち福祉教育）	(341)	(6)	-	-	(341)	(6)				
累計	12,057	390	944	15	13,001	405				
メッセージーステップアップ研修兼、メッセージー交流会の実施										
実施日時	場所	参加人数	内容							
９月２９日 １４：００～１６：００	ぱれっと	メッセージー １３名	新テキストの紹介 メッセージー同士の交流							
②当事者メッセージーの養成										
新規で４名の当事者メッセージーを養成しました。										
③あいサポキッズ										
車イス当事者のお話を聞いたあと、実際に車イスの試乗体験を行いました。										
日　時：８月７日１４：００～１６：００										
場　所：ぱれっと										
対　象：小学１～６年生										
参加人数：９名（大人２名含）										
④新規メッセージーの養成										
鳥取県障がい福祉課の協力を得て、オンラインで研修を実施しました。										
日　時：３月２６日１３：３０～１５：３０										
場　所：ぱれっと										
参加人数：７名										
⑤ 認定団体等の掘り起こし ※順不同										
・美津野商事株式会社 オーガスターナ	・カフェいつつぼし									
・NPO法人難病サポートこころわ	・救命教育ヒーローステップ									
・富士見市障がい者基幹相談支援センター	・介護美容サロン 和み彩									
・ふじの木作業所	・ふじみ野英語サークル									
・アプリケアワークス鶴瀬駅西口	・むさしの作業所									
・富士見特別支援学校										

(10) 福祉資金貸付事業

事業報告				
低所得世帯が臨時的な出費や収入欠如等により生活困窮となる恐れがある場合に、収入までの繋ぎとして5万円を上限に貸付を行いました。貸付時はなるべくフードバンクの併用を勧め、借受人が適切に償還ができるよう取り組みました。また、償還が遅れた際は電話や郵便による督促を行いつつ、現在の生活状況を確認して必要な相談支援にも対応しました。				
＜貸付・償還実績＞				
	貸付件数 (件)	当年度貸付金額 (円)	のべ償還 (回)	当年度までの貸付分 償還金額合計 (円)
2025 年度	207	5,403,000	488	5,420,000
2024 年度	220	5,784,000	524	5,505,000

(11) 生活困窮者自立支援事業

事業報告

生活に困窮している方から相談を受け、相談支援や他機関と連携を図りながら、生活の再建に向けて伴走的な支援を実施しました。なお、2025年度の制度改正により、住居確保給付金は<家賃補助>に加えて<転居費用補助>が新設され、適切な利用に向けて準備を整えました。

相談支援全体の件数

(単位：件)

	延べ対応 (資金業務 含)	新規相談 (実人数)	プラン 作成	あんしん セーフテ ィネット	フードバン ク (延べ)	弁護士相談 (延べ人数)
2025年度	3,034	278	78	13	348	212
2024年度	2,782	259	64	5	428	221

■住居確保給付金

<家賃補助>

(単位：件)

	2025年度	2024年度
新規申請・決定 (1 か月～3 か月)	16	12
延長申請・決定 (4 か月～6 か月)	7	4
再延長申請・決定 (7 か月～9 か月)	4	3
再支給申請	1	1

<転居費用補助> 0 件

(12) 法人後見事業

事業報告

■法定後見

認知症高齢や知的障がい、精神障がい等により判断能力が不十分な方の意思を尊重し、財産管理や身上保護等の後見事務を行いました。

■任意後見契約

任意後見監督人選任申立を行いました。

■支援員が行う後見事務の範囲の充実に取り組みました。また、市民後見人を目指す支援員に対し中核機関と連携し後方支援を行いました。

■昨年度末に導入した相談支援システムの運用を本格的に開始し、職員間での相談内容の共有・連携の強化と合わせて効率化を図りました。

受任実績

(単位：人)

		2025 年度末	新規	終了	2024 年度末
法定 後見	後 見	11	2	0	8
	保 佐	1	0	0	2
	補 助	2	1	1	2
任意後見契約		1	0	0	1
成年後見監督人		0	0	0	0
計		15	3	1	13

終了の理由：死亡 1 名

■支援員会議

日常生活自立支援事業と共同で実施しました。（内容は日常生活自立支援事業に記載）

■法人後見事業運営委員会

	開催日	内 容
第 1 回	5 月 29 日	現況報告、新規受任
第 2 回	7 月 31 日	任意後見監督人選任申立の審議、受任者の収支状況
第 3 回	12 月 15 日	現況報告、新規受任
書面 決議	4 月、2 月	新規受任 稟議

(13) 成年後見制度利用促進中核機関事業

事業報告
権利擁護支援が必要となる人を、適切に支援につなげるため、地域連携ネットワークの中心となって全体の調整、とりまとめを行いました。
①協議会の開催

専門職団体・関係機関が参加し協力・連携強化を協議する体制を築きました。また、本人にとって適切な受任者について話し合いを行いました。(受任者調整)

	開催日	内 容
第 1 回	4 月 24 日	・ 成年後見センターふじみの取組み ・ 情報交換 ・ ケース検討 1 名
第 2 回	7 月 24 日	・ 受任者調整 1 名
第 3 回	10 月 2 日	・ 第二期富士見市成年後見制度利用促進計画について ・ 受任者調整 1 名
第 4 回	2 月 2 日	・ 権利擁護支援を必要とする方の早期発見について

②広報・啓発

- ・ 出前講座の実施

地域団体…2 回（福祉教育で報告）

③相談

市民、家族、関係者、後見人から成年後見制度に関する相談を受け、必要に応じて申立てに繋げました。

■相談対応件数（延べ）（単位：件）

2025 年度	2024 年度
764	486

（後見人相談 55 件含む。）

④成年後見制度の利用促進

後見等開始の申立てに関する支援を行いました。また、後見人等の候補者を、関係団体を通じて調整しました。

（単位：件）

申立て支援	2025 年度	2024 年度
支援人数	40	30
候補者調整	22	13
申立書作成者調整	12	6
申立書作成支援	12	19
申立て	26	22
調査官調査同席	8	7

⑤講座・研修会の開催

■市民向け講座 参加人数 15 名

日 時：2026 年 1 月 27 日

場 所：埼玉りそな銀行鶴瀬支店

内 容：自分らしく生きるために、いま考えること。

講 師：司法書士 諏訪部 秀明氏 / 埼玉りそな銀行鶴瀬支店

■市民後見人養成講座フォローアップ研修 参加人数 13 名

日 時：2025 年 9 月 5 日

場 所：ぱれっと

内 容：事例を通じて成年後見人の役割を学ぼう

講 師：社会福祉士 森 康幸氏

■支援者向け研修会 参加人数 17 名

日 程：2025 年 11 月 26 日

場 所：ぱれっと

内 容：本人らしい生き方にたどり着く意思決定支援 ～どう動く？どう考える？～

講 師：社会福祉士 今井 孝幸氏

⑥あんしんサポートねっと・成年後見制度活用検討シートの作成

適切な権利擁護支援を選択できるようなシートを作成し、関係機関へ周知しました。

⑦市民後見人活動意向調査の実施

市民後見人養成講座の修了生に対し活動意向調査を実施しました。市民後見人として活動を希望し富士見市の基準に達した方には、選任に向けて調整を行いました。

介護保険事業

(14) デイサービスセンター南畑通所介護事業

事業報告						
・新型コロナウイルスの 5 類移行後も流行期に合わせ感染対策を強化して事業運営を行った。 ・桜の花見、近隣の散策など少しでも季節感を感じていただけるケアに力を注いだ。 ・人員不足の補填として、派遣職員の導入を行い、見守りを強化した。 ・今年度 2 月で事業閉鎖が決定、最後まで利用者の意向に合わせたサービス提供を実施。						
＜通所介護利用者の実績＞ (延べ利用者 単位：人、稼働率 単位：%)						
		延べ利用者	稼働率		延べ利用者	稼働率
南	4 月	331 (82)	88.5(74.5)	10 月	279 (69)	71.3(60.0)
	5 月	321 (85)	85.8(77.2)	11 月	227 (54)	66.7(54.0)

	6 月	272 (81)	76.1(77.1)	12 月	218 (47)	64.1(47.0)
	7 月	308 (82)	78.7(71.3)	1 月	190 (45)	55.8(45.0)
	8 月	281 (70)	78.7(66.6)	2 月	115 (34)	33.8(34.0)
	9 月	284 (64)	75.9(58.1)	3 月		
() 内は総合事業				平均	256.9 (64.8)	70.4(60.4)

・地域密着型サービス運営推進会議

	第 1 回会議	第 2 回会議	*概ね 6 月に 1 回の開催
南 畑	2025 年 4 月 17 日	2025 年 10 月 23 日	

(15) デイサービスセンターみずほ台通所介護事業

事業報告

- ・新型コロナウイルスの 5 類移行後も流行期に合わせ感染対策を強化して事業運営を行った。
- ・2025 年度、新規 13 件（うち南畑から 7 件）、終了 9 件
長くご利用いただいていた利用者の終了が目立った。
- ・手作りの「昼食会」「おやつ作り」「制作活動」など利用者参加型の日課を多く実施した。
- ・円滑な支援に繋がらない特徴あるケースが増えており、個別対応や時間を要することが
増えていると感じる 1 年でした。
- ・職員の増員、個別スキルの UP、対応力の強化を意識してサービス提供を行った。
- ・人員不足の対応として、派遣職員の導入を行った。

<通所介護利用者の実績>

(延べ利用者 単位：人、稼働率 単位：%)

		延べ利用者	稼働率		延べ利用者	稼働率
みずほ台	4 月	224	56.5	10 月	234	56.5
	5 月	225	56.8	11 月	207	57.5
	6 月	225	59.5	12 月	244	67.7
	7 月	258	62.3	1 月	231	64.1
	8 月	232	61.3	2 月	246	68.3
	9 月	246	62.1	3 月	281	70.9
			平均	237.7	61.9	

地域密着型サービス運営推進会議

	第 1 回会議	第 2 回会議	＊概ね 6 月に 1 回の開催
みずほ台	2025 年 4 月 22 日	2025 年 10 月 7 日	

(16) 居宅介護支援事業

事業報告
・職員の入退職に伴い、地域性や社会資源など富士見市特有のサービスなど、丁寧に指導しながら利用者支援を行った。 ・特定事業所加算Ⅲの算定継続、24 時間連絡の取れる体制を整え、休日の電話（相談）対応を実施。 ・新規対応（36 件）：前年比+12 件、終了（28 件）：前年比増減なし

- ・独居や身寄りのない世帯の増加、世帯の複合課題など従来の介護保険サービスでは解決が困難になっているため、専門性に対応力強化、他機関との連携、重複支援が不可欠となった1年でした。

<ケアプラン作成状況>

(単位：件)

	介 護	予 防		介 護	予 防		介 護	予 防
4 月	90	8	8 月	84	7	12 月	85	8
5 月	87	8	9 月	87	4	1 月	84	7
6 月	86	8	10 月	86	7	2 月	90	7
7 月	85	7	11 月	91	7	3 月	88	6
						平均	86.9	7

2. 公益事業

施設管理事業

(17) 市民福祉活動センター管理運営事業

事業報告

■月別利用状況

基本的な感染予防策は継続しつつ、円滑な貸館業務を行いました。利用状況については、急激な需要増を見せた昨年度と比較すると微減となりましたが、年間を通じて安定した施設利用が維持されました。

	件数	人数		件数	人数		件数	人数
4 月	185	2,043	8 月	183	2,071	12 月	186	2,461
5 月	206	2,030	9 月	235	2,683	1 月	216	2,213
6 月	227	2,465	10 月	208	2,397	2 月	212	2,617
7 月	221	3,407	11 月	236	2,522	3 月	223	2,784

※2024 年度実績 2,547 件 30,964 名

※有料団体実績 18 件 20,200 円

合計 2,538 29,693

■委託管理業務

- ・施設管理・日常清掃・定期清掃・エレベーター保守点検・機械警備

- ・消防設備保守点検・自動ドア保守点検・空調設備保守点検

■利用者懇談会

- ・2026年3月25日開催 参加者：10名（12団体） ※利用者アンケートの実施

■消防訓練

- ・2025年9月30日開催 避難及び消火訓練（社協）
- ・2026年3月13日開催 通報、避難及び消火訓練（全館）

■ぱれっとあきまつりの開催

市民福祉活動センターぱれっとの自主事業の一環として、啓発及び市民交流を図るため、諏訪児童館と共催で開催しました。

各福祉団体等の協力のもと、紙芝居、うさみん撮影会、各種工作、点訳体験、音訳体験、セルフマッサージ体験、モルック体験、昔あそびなどを企画し実施しました。また、手作り品販売やバザー、模擬店など幅広い世代が楽しめる内容にしました。

開 催 日：2025年11月8日10時～15時 ぱれっと全館

参加者数：2,945名

3. 収益事業

清涼飲料水自動販売機設置事業

(18) 清涼飲料水自動販売機設置事業

事業報告		
既存設置の自動販売機について、管理、販売を継続して行いました。また、今年度から自動販売機 10 台すべての電気料金の支払いが生じ、約 27 万円の利益減となりました。		
既存設置箇所	・ 市民福祉活動センターばれっと 富士見市大字鶴馬 1932 番地 7 ・ みずほ台中央公園 (3 台) 富士見市東みずほ台 2 丁目 17 番 ・ 山崎公園 富士見市大字水子 184 番地 ・ 松の木公園 富士見市西みずほ台 1 丁目 23 番 ・ 第 2 運動公園 (2 台) 富士見市みどり野南 4 番 1 ・ 稲荷久保公園 (2 台) 富士見市ふじみ野東 2 丁目 16 番地 1	10 台